

農試第135-9号
平成30年9月3日

各関係機関の長 殿

福井県農業試験場長
(公印省略)

農作物病虫害発生予察注意報第1号の送付について

このことについて、下記のとおり発表しましたので送付します。

連絡先 福井県農業試験場 病虫害防除室 TEL 0776-54-5100(代表) 0776-54-9315(直通) FAX 0776-54-6403 E-mail byogaichu-boujo@fklab.fukui.fukui.jp

平成30年農作物病虫害発生予察注意報第1号

ハスモンヨトウはダイズ、ソバ、野菜類、果樹類など幅広い農作物に被害を与える害虫である。本年、フェロモントラップにおけるハスモンヨトウの誘殺数は8月上旬から急激に増加し、9月上旬以降に幼虫が多発生する恐れがある。このことから、ハスモンヨトウの防除の徹底を図るため、注意報を発表する。

病虫害名 ハスモンヨトウ

1 注意報の内容

対象作物：ダイズ、ソバ、野菜類（アブラナ科野菜、サトイモ等）、果樹類

発生時期：幼虫加害初期は9月上旬

被害程度：中発、局多発

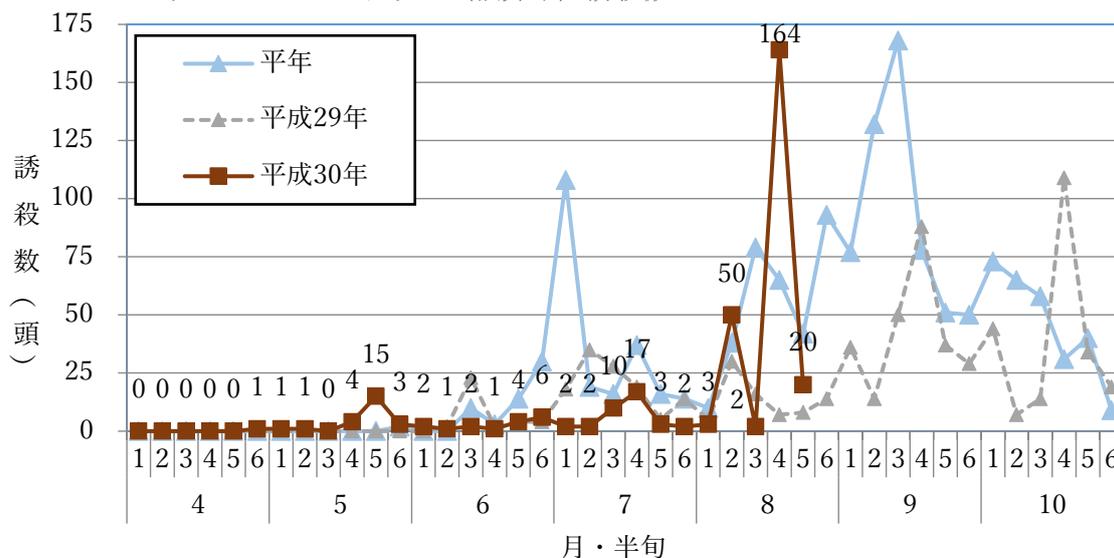
発生量：平年、前年より多い

2 注意報発表の根拠

(1) フェロモントラップ誘殺数は平年、前年に比べて多く、8月2半旬では平年比1.3倍、4半旬では平年比2.5倍誘殺された。

(2) 9月の気温は平年より高く、降水量は平年並みの予想で、本虫の増殖に好適である。

ハスモンヨトウフェロモントラップ（福井市）誘殺数



3 防除対策

- (1) 葉裏に卵塊を産みつけるため、若齢幼虫が分散しないうちに葉裏まで十分かかるように薬剤を散布すると防除効果が高い。
- (2) ダイズでは、カメムシ類との同時防除が可能である。
- (3) 同一系統薬剤の連用を避ける。
- (4) 薬剤の安全使用基準を遵守する。
- (5) 圃場内及び周辺の除草を徹底する。

◎主な防除薬剤

・ダイズ（生育期）

薬剤名	使用濃度	10aあたり 使用量	収穫前 使用時期	使用回数
エルサン粉剤 3DL	-	4kg	7 日前まで	2 回
エルサン乳剤	1,000 倍	100~300ℓ		
トレボン粉剤 DL	-	4kg	14 日前まで	2 回
トレボン乳剤	1,000 倍	100~300ℓ		
マトリックフロアブル	3,000 倍	100~300ℓ	前日まで	3 回
プレバソソフロアブル 5	4,000 倍	100~300ℓ	7 日前まで	2 回
ベネビア OD	4,000 倍	100~300ℓ	7 日前まで	3 回

・キャベツ（生育期）

薬剤名	使用濃度	10aあたり 使用量	収穫前 使用時期	使用回数
ランネート 45DF	2,000 倍	100～300ℓ	14 日前まで	3 回
プレオフロアブル	1,000 倍	100～300ℓ	7 日前まで	2 回
マッチ乳剤	3,000 倍	100～300ℓ	7 日前まで	3 回
アニキ乳剤	2,000 倍	100～300ℓ	3 日前まで	3 回
ハクサップ水和剤	2,000 倍	100～300ℓ	前日まで	5 回
アクセルフロアブル	2,000 倍	100～300ℓ	前日まで	3 回
フェニックス顆粒水和剤	4,000 倍	100～300ℓ	前日まで	3 回
ベネビア OD	4,000 倍	100～300ℓ	前日まで	3 回
コテツフロアブル	2,000 倍	100～300ℓ	前日まで	2 回
ディアナ SC	5,000 倍	100～300ℓ	前日まで	2 回

・サトイモ（生育期）

薬剤名	使用濃度	10a あたり 使用量	収穫前 使用時期	使用回数
エルサン粉剤 2	-	3kg	7 日前まで	1 回
エルサン乳剤	1,000 倍	100～300ℓ		
トレボン乳剤	1,000 倍	100～300ℓ	14 日前まで	3 回
ゼンターリ顆粒水和剤	1,000 倍	100～300ℓ	前日まで	-
プレオフロアブル	2,000 倍	100～300ℓ	7 日前まで	2 回
プレバソソフロアブル 5	2,000 倍	100～300ℓ	前日まで	3 回

- ・他の作物については平成 30 年度農作物病害虫防除指針を参照する。
- ・最新の農薬登録状況を確認する。

◎ハスモンヨトウの生活

